

修学旅行沖縄

2023年5月27日~29日

平和学習

1日目: 平和学習(糸数壕・ひめゆり平和祈念資料館・平和の礎(平和祈念公園))

【生徒感想より: 平和の礎】

●「黙とう」では「二度と戦争が起きない平和な世界が続くように」としっかりと願いました。平和の三角錐にはいろんな意味が込められていて理解が深まりました。慰霊碑にずらっと名前が並んでいるのを見ると胸が痛かったです。

●実際に行ってみると、慰霊碑がすごく多く感じました。ガイドさんの言っていた「国や敵など関係なく50音順で亡くなった方の名前が並べられています」という言葉が心に残りました。近くには海があって、多くの方が亡くなったところだと聞いて心が苦くなりました。

【生徒感想より: ひめゆりの塔平和祈念資料館】

●私は生徒さんたちの笑顔の写真が一番心に残っています。私たちと同じように夢も希望もあった女の子たちが強制的に看護にあたって、突然の解散命令を出されて無残に失くってしまうことになったのは悔やんでも悔やみきれないほど悲しいことだと思います。●阿中のセーラー服とひめゆり学徒隊の制服が似ていたので、本当に自分たちと同じ学生だったんだというのをより感じました。今自分たちが食べている食べ物や生活は平和だからこそ成り立っているんだ、当たり前なことを当たり前に行っていることは本当に幸せなんだと感じました。



【生徒感想より: 糸数壕】

●写真やイラストでは何回も見たことがあるけど、実際みたのは今日が初めてでした。思った以上に地面も滑りやすく、周りごとつとつして歩きにくかったです。こんなところが一番安全な所だったなんて考えられませんでした。一步一步、歩かたびに辛い気持ちでいっぱいになりました。意外と大きいなと思ったけど、その場所ですぐ1,000人以上の人々がいたと思うと、みんながどんな思いだったのかが少しわかりました。私の戦争についての浅はかな考えが恥ずかしくなります。言葉では表せないくらい残酷で許せないことなのだと改めて感じました。今回学んだことを伝えていくことが私たちのできることだと思います。

【生徒感想より: 平和講話(2日目朝)】

●(前略)一番心に残った言葉は「生きて虜囚(りょしゅう)の辱(はずかし)めを受けず」「最後まで敢闘(かんとう)し、悠久(ゆうきゅう)の大義(たいぎ)に生きよ」です。日本軍はこの言葉があったから最後まで戦っていたけど、本土上陸阻止のため沖縄戦は続行し、死者がさらに増えることになったのでとても悲しかったです。しかも病院解散後、ひめゆり学徒隊が死亡率58.3%という確率で亡くなってしまったと知って、とても胸が苦しくなりました。戦争は恐ろしく誰もが不幸になってしまう、この世にあってはいけないものだと思いましたが、実際に起こってしまったことだからこそ、これから平和な世の中になるように、たくさんを知って次世代に伝えていきたいと思いました。



選択体験学習

2日目午前: 美ら海水族館・シーサーの絵付け・マリンスポーツ



民泊体験

2日目午後~最終日朝: うるま市にて

【生徒感想より】

●最初は正直不安でした。でも一緒に話していくうちにとても仲良くなれました。喜屋武さんに平和学習や沖縄の方言やナンバーについて教えてもらいました。(中略) 嘉手納基地にも連れて行ってもらいました。東京ドームの420個分の広さがあるそうです。他にも星のことやエイサーのことも教えてもらいました。民泊できたことは本当に奇跡だと思っているので、この思い出をしっかりと心に残しておきたいです。また民泊したいです。●初めての民泊はいい体験になりました。自分は人見知りだけど、横田さんが車の中でいっぱい話してくれて、会って2時間ぐらいで普通に話せるようになりました。家に入る前に門に飾ってあるシーサーの意味について教えてくれました。その後、機械で畑を耕しました。思っていたより何倍も力が必要でめっちゃ疲れました。そしてお風呂に入ってご飯を食べて、三味線をしました。お手本を見てから自分たちもしたけど、めっちゃくちゃ難しかったです。すぐ飽きるかなと思ってたけど気づいたら1時間たっていて、終わろうと言われてももっとやりたい気持ちになり、三味線にはまりました。色々なことを短時間で学べてよかったです。



●沖縄の人はみんな親しい感じで優しいと思いました。だから初めて会った人たちだけでなく、楽な気持ちで生活できました。「さとうてんぷら」や「太鼓づくり」「沖縄の民族衣装」を体験しました。私はもともと大人の人と話すのが苦手だったけれど、桃原さんとコミュニケーションをとる中で、年齢が離れていても一緒に笑ったり楽しんだりすることができました。1回1回人との関りを大切にしていきたいと思いました。

●(前略)夕食も豪華でした。多分「かめかめ攻撃」をくらいました。でも全部おいしくて、お腹いっぱいだったけど食べきれませんでした。作ってくれた料理は本当に全部おいしくて人生初のゴーヤも食べられました。移動中たくさん話したり、優しく自分たちに接してくれたり、おいしいご飯もたくさん作ってくれたり、たくさんの良い思い出を作ってくれて、短い間だったけどとても楽しかったです。沖縄は良いところだなと思いました。(中略) 民泊が終わったとき少し寂しかったです。また沖縄に来たいなと思いました。班によって体験したことが違うのでとても気になりました。

国際通り自主研修

最終日10時~13時

お土産たくさん買いました!

